



# つくしCLUB

指定相談支援事業所  
相談支援センター  
つくし

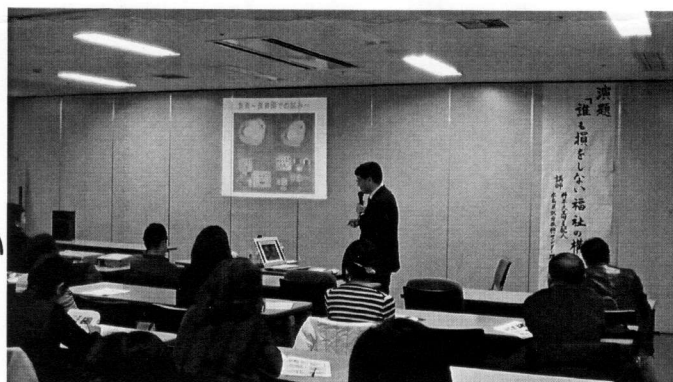
## 誰も損をしない福祉の構造・・・

2月26日（木）オークアリーナにおいて、料亭久里川支配人、広島県就労振興センター理事でいらっしゃいます森浩昭先生を講師としてお招きし、「誰も損をしない福祉の構造」についての講演会を開催しました。

講演会には、家族、企業、事業所関係の方を含め、たくさんの方が参加して下さいました。

障害者の経済的自立促進と収入の確保に対応していくために大切なのは、行政、企業と福祉が「お互いさまの精神で、損をしない福祉の構造」を確立していくこと、そのためには、企業と福祉施設との関係を適切にコーディネートすることが必要であることを大変わかりやすくお話ししていただきました。

参加者の感想の中には、「企業が福祉に貢献できることは寄付しかないと思っていたが、他にも貢献できる手段はあると感じた。会社に持ち帰り検討したい。」「コーディネーターの養成講座があれば参加したい。」など多くの感想をいただき、今までの福祉に対するイメージと違った新鮮で前向きな発想は、参加者の心に深く響いたようです。



## 呉市自立支援協議会



障害者の豊かな地域生活を支援するためには、ニーズに応じたサービスの調整や社会資源の改善及び開発を行う必要があります、そのために障害者の意向を十分に受け止めることができるような官民協働のネットワークづくりが必要とされています。

呉市でも昨年4月より、自立支援協議会の機能を充実させるためのシステムづくりを検討するため、行政、指定相談支援事業所を中心に運営委員会が立ち上がっています。

運営委員会では、個別ケア会議の報告を基に呉市の課題を抽出し、その課題について更に検討、取り組みをすすめていくためのどのような専門部会が必要か検討していきます。

昨年12月療育支援会議を立ち上げ、障害を持った人がその人らしく豊かな生活を送るために、幼児期からの適切な支援を行うことを目指し、教育機関を含めた関係者で協議をすすめています。

今後も相談支援会議、就労支援会議等、新たな専門部会の立ち上げも予定されており、障害者の地域での暮らしやすさを目指しています。